

■住友商事グループの主な商業開発実績

住友商事グループは首都圏・関西圏を中心に、全国で郊外型商業施設、都市型複合施設、駅前専門店型商業施設等の企画立案、開発、運営管理を行っています。(33 案件、延床面積約 830,000 m²、2017 年 9 月現在)

運営管理の現場で培ったノウハウを活かしながら企画立案・開発段階から長期的な視座に立ってプロジェクトを遂行すると共に、地域が育んできた価値や特性に合わせた「地域メイド」の開発・運営を行うことで、地域の発展・活性化に貢献しています。

<郊外型駅前商業施設>

テラスモール湘南

神奈川県藤沢市

2011 年 11 月開業

店舗面積 約 59,000 m²・店舗数 約 280 店



大規模工場跡地の有効活用について、住友商事が地権者のコンサルタントの立場として土地の有効活用案を策定し、商業施設部分を手掛けたのみならず、周辺区画整理用地への病院・研究所等の誘致を行いました。住友商事が進めるまちづくり型商業施設の最新事例です。

昨年には、幅広い世代が楽しめる店舗構成や、湘南らしさを感じられるユニークなテナント群、屋外モールと屋内モールをミックスした空間構成等が評価され、一般社団法人日本ショッピングセンター協会主催の第 6 回「日本ショッピングセンター大賞金賞」を受賞しました。

<郊外型商業施設(コンバージョン案件)>

MOMO テラス

京都府京都市伏見区

2015 年 4 月開業

店舗面積 約 30,000 m²・店舗数 約 140 店



2014 年 10 月に既存の百貨店を取得し、専門店へのコンバージョンを行った再生事業です。休業を最小限にとどめ、通常営業を維持しながら全館のリニューアルを実施し、築 19 年の商業施設を生まれ変わらせました。

〈都市型複合商業施設〉

晴海トリトンスクエア

東京都中央区

2001年4月開業

店舗面積 9,990 m²・店舗数 約60店



オフィスビル、商業施設、住宅、ホールといった複数の用途からなる複合再開発事業。複数地権者間の権利調整を行うと共に、近隣を含めた晴海エリア全体の活性化を行う等、中心的な役割を果たしました。

〈郊外型駅前商業施設〉

セルバ

宮城県仙台市泉区

1999年4月開業

店舗面積 約13,000 m²・店舗数 約110店



仙台市副都心「泉中央駅前地区」の区画整理事業。商業施設「セルバ」を含む、計5つの駅前街区の運営を、複数地権者との共同事業にて行っています。

〈郊外型駅前複合商業施設〉

御影クラッセ

兵庫県神戸市東灘区

2008年3月開業

店舗面積 15,000 m²・店舗数 約70店



市立高校跡地における開発事業。複数の共同事業者により商業施設、高層マンション、カーディーラーの3事業を整備する中で、住友商事が幹事会社となって行政との協議を進めました。
